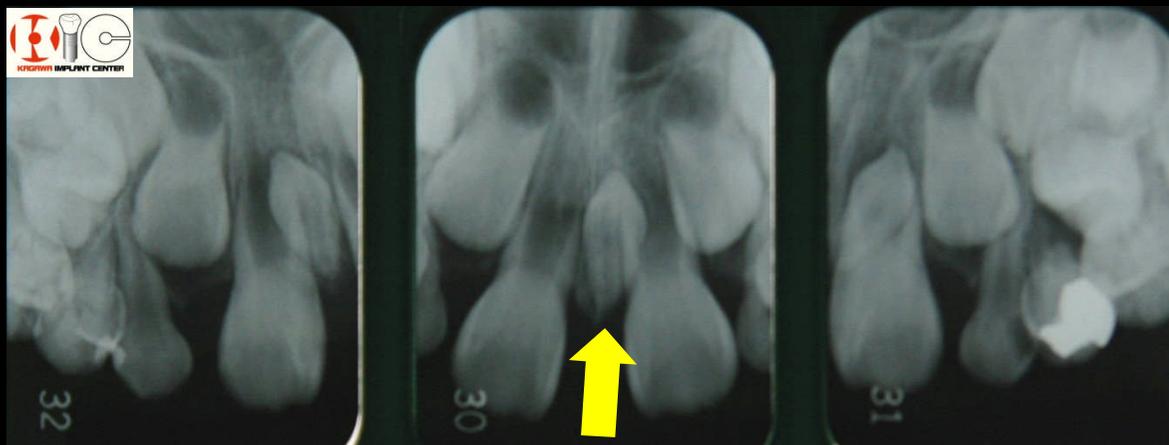


小児早期(I期)矯正治療 1)-⑨

正中埋伏過剰歯による正中離開を伴う反対咬合の改善

6歳 男の子

主訴: 生えてきた前歯が開いたままなので、かかりつけ歯科医院で相談したところ、過剰歯があるとされた。病院での抜歯をすすめられたが、矯正治療も含めてみて欲しい。



6歳 男の子

主訴: 生えてきた前歯が開いたままなので、かかりつけ歯科医院で相談したところ、過剰歯があると言われた。病院での抜歯をすすめられたが、矯正治療も含めてみて欲しい。

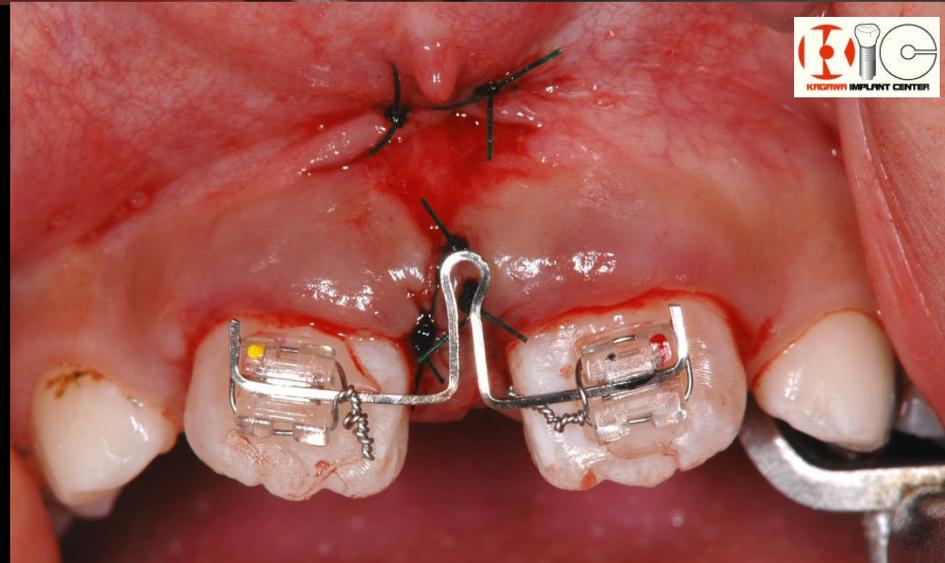
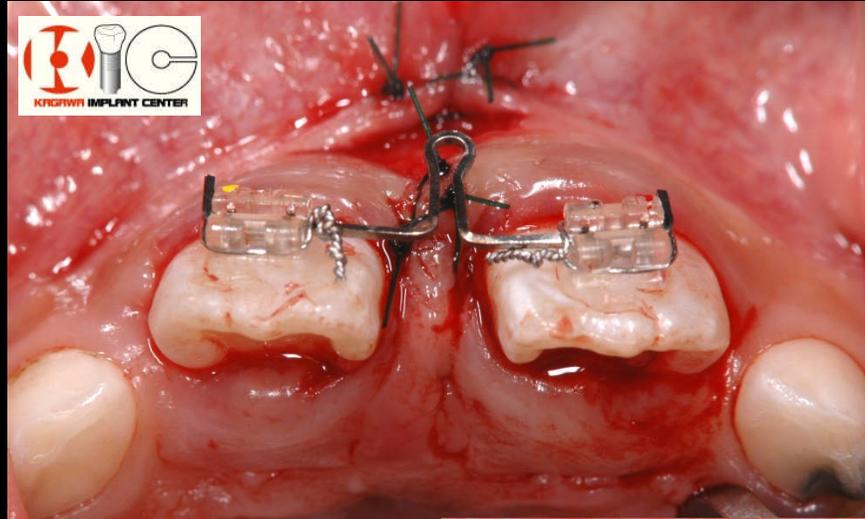
反対咬合も認められる



術前



まず前歯の閉鎖を邪魔している正中埋伏過剰歯の抜歯を行い、
正中閉鎖のためのセクショナルマルチブラケット装置を装着した。



併せて反対咬合を改善させるために、固定式装置(リンガルアーチ)により上の前歯を前方に押し出した。



正面から見た変化を示します。



before & after

術前

術後



術前



before & after

術後



術前



before & after

術後



術前



before & after

術後



術前



before & after

術後



歯をきれいにしたい・・・
歯を白くしたい・・・
歯並びをきれいにしたい・・・
きれいなスマイルに憧れる・・・
笑顔に自信を持ちたい・・・
口もとの清潔感を演出したい・・・
若返りたい・・・
などなど



たくま歯科医院

お気軽にご相談下さい

【TEL】0120-57-9070/0877-25-9070